

重要課題に対するアクションプラン（取組み） ④

コーポレート・ガバナンス

リスク	・コーポレート・ガバナンス、内部統制の機能不全に伴う事業継続リスク、予期せぬ損失・コストの発生等
機会	・強固なガバナンス体制の確立による意思決定の透明性の向上、変化への適切な対応、安定的な成長基盤の確立等による企業価値向上等

SDGs目標



分野	商材・ビジネス	取組み	目標	目標年
コーポレート・ガバナンス	—	取締役会の機能性強化	監督・モニタリング機能のさらなる発揮、より闊達な戦略的議論の強化。取締役会実効性評価の実施および結果分析と改善。	毎年
		ステークホルダーエンゲージメントの強化	各種開示の強化・拡充による透明性の向上とステークホルダーエンゲージメント強化。	毎年
		各委員会の適切な運営	適切な運営と実効性ある機能の発揮。	毎年
		コンプライアンス強化	グループコンプライアンス責任者・担当者・実務者向けに役割認識の徹底と事案対応力強化、全社員向けへのコンプライアンス研修の継続、違法状況点検の実施、重要法令研修実施、公益通報者保護法改正による公益通報への対応体制整備と内部・外部通報窓口の周知活動、意識調査の定期実施と結果分析・改善。	毎年
		情報セキュリティの強化	グループ各社の情報リスクに関する現状分析と確実な対策の実施。	毎年
		グループガバナンスの強化	グループガバナンス制度の見直しによる継続的な強化。	毎年
		リスク管理の強化	リスクマネジメント体制の強化とリスクマネジメントプロセス、リスクコントロールの着実な実行によるリスク低減。	毎年
		グループにおける価値観の浸透	経営理念・グループ行動宣言・グループ行動規範・サステナビリティ方針等の共有・実践と意識醸成。	毎年
		各種方針の見直しによる社会課題への対応	社会的要請と当社課題に合わせて会社方針等を見直し対応を図る。	毎年